

RESPECT

大切に思うこと

RESPECT AWARDS 2025

FUKUSHIMA WWW.

福島県で誕生したアマチュア女子サッカーチーム「FUKUSHIMA WWW.」は、サッカーの対戦相手として訪れた他県のチームに対し、震災の教訓や防災意識の重要性を伝え、未来の防災・減災への意識向上に繋げ、サッカーによる地域活性化の一つのモデルとして活動しています。

取り組み内容

「スポーツ×ホープツーリズム」による震災伝承と啓発

ホープツーリズムガイドとしての活動:としてFUKUSHIMA WWW.の選手たちは、単なるアスリートとしてだけでなく、2011年3月11日に発生した東日本大震災と原発事故の「語り部」としての役割を担っています。

震災遺構を通じた伝承:として震災遺構である請戸小学校（浪江町）をはじめ、福島第一原発事故の影響を受けた浪江町などの被災地を訪れる国内外のサッカー選手や指導者に対し、選手自身が体験や学びを伝える現地ガイドを務めています。これにより、震災の記憶、復興への道のり、そして現在の福島の姿を肌で感じ、深く理解してもらう機会を提供しています。

サッカーの対戦相手として訪れた他県のチームに対し、震災の教訓や防災意識の重要性を伝え、未来の防災・減災への意識向上に繋げています。サッカーによる地域活性化の一つのモデルとして活動しています。

- | 福島から生まれた、未来への“希望”を届ける女子サッカーチームがあることをご存じですか？



福島県
双葉郡大熊町

FUKUSHIMA WWW. (フクシマウィーアー)

「私たちは、福島県で誕生したアマチュア女子サッカーチームです」



参考資料リンク

[About Us – FUKUSHIMA WWW.](#)